

平成20年10月10日

高知県における爆発・火災事故について

10月3日(金) 高知県の一般住宅において、ビルトイン型ガスコンロを使用中コンロ下の収納扉を開いたところ、爆発し、1名が火傷(軽傷)を負う事故が発生した旨報告がありました。

1. 事故の概要

10月6日(月) 高圧ガス保安法に基づき、液化石油ガス販売事業者(有限会社佐竹商店)から高知県及び中国四国産業保安監督部四国支部へ連絡があり、10月3日(金) 高知県の一般住宅において、ビルトイン型ガスコンロを使用中コンロ下の収納扉を開いたところ、爆発し、1名が火傷(軽傷)を負う事故が発生した旨報告がありました。

原因は、ガスコンロと低圧ホースの接続方法が不適切であったことから、接続部から漏えいしたガスがガスコンロ下の収納部に滞留し、収納部の扉を開いた際このガスに引火したものと推定されますが、詳細は現在調査中です。

上記と同様の情報を原子力安全・保安院のホームページに掲載しますのでお知らせします。

【掲載箇所】

http://www.nisa.meti.go.jp/9_citygas/gas_accident.htm

【掲載内容】

事業形態： 液化石油ガス販売事業

ガス種： LPガス

事故発生日時：平成20年10月3日(金) 19時30分頃

事故発生場所：高知県

被害状況： 火傷(軽傷) 1名

事故概要： ビルトイン型ガスコンロを使用中コンロ下の収納扉を開い

たところ、爆発し、1名が火傷（軽傷）を負った。原因は、ガスコンロと低圧ホースの接続方法が不適切であったことから、接続部から漏えいしたガスが、ガスコンロ下の収納部に滞留し、収納部の扉を開いた際このガスに引火したものと推定されるが、詳細は現在調査中。

機器分類：家庭用こんろ

（参考情報）

家庭用こんろ（ビルトイン型ガスコンロ）

製造者：タカラスタンダード株式会社

型 式：BGC65-3PSC

製造年：2007年

液化石油ガス用継手金具付低圧ホース

製造者：株式会社桂精機製作所

型 式：FH10-SS

製造年：不明

2. 注意喚起について

ガス機器を使用する際、ガス臭いと感じたら以下の対策を行い、すぐにLPガス販売事業者に連絡してください。

- ・火気は絶対使用しない。
- ・着火源となる換気扇、電灯等のスイッチに絶対手を触れない。
- ・窓や戸を大きく開ける。
- ・ガス栓やメーターガス栓を閉める。

（本発表資料のお問い合わせ先）

原子力安全・保安院 液化石油ガス保安課

担当者：田村、清水

電 話：03 - 3501 - 1511（内線 4951～3）

03 - 3501 - 1672（直通）